

令和7年第4回木津川市議会定例会

請　願　文　書　　表

受理番号	受理年月日	件　　名	請願の要旨	請願者の住所及び氏名	紹介議員 氏　名	付　託 委員会
7-1-1			1 請願の趣旨  子どもたちの健やかな成長と安心して学べる環境を保障することは、社会全体の責務であり、私たち大人に課せられた最も大切な使命の一つです。しかし、現実には、いま多くの子どもや家庭が物価高騰や経済格差の影響を強く受け、学校や保育の現場においても、必要な環境整備や人的配置が十分に行き届いているとは言えません。子どもたちを支える仕組みを一步ずつ前進させることが、地域の未来を築く確かな土台となるはずです。			総務文教 常任委員会 【1. 2】
7-1-2	令和7年 11月19日	木津川市のすべての子どもたちにゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める請願書	第一に、学校給食費の無償化についてです。すでに近隣の町村でも実施が広がり、子育て世帯から大きな安心と歓迎の声が寄せられています。給食は単なる「昼食」ではなく、子どもたちの成長に不可欠な栄養を保障し、食育の実践の場でもあります。近年の物価高騰が家庭を直撃する中、学校給食費の負担感が増しています。教育の一環として位置付けられる給食を無償化することは、すべての子どもに平等な学びと成長の機会を保障する上で、極めて重要です。	木津川市いきいき子育てネットワーク 木津川市鹿背山 代表 柯 千絵 木津川市木津町 花田 善臣	西山 幸千子	厚生常任 委員会 【3】
7-1-3			第二に、小中学校の特別教室へのエアコン設置についてです。普通教室や体育館には整備が進んできた一方で、理科室、音楽室、家庭科室、図工室などには未設置のところも少なくありません。近年の猛暑は、もはや「異常」ではなく「日常」となっており、特別教室での活動中に熱中症の危険にさらされることも現実的な問題です。学習活動を安全に行うために、すべての教室で適切な室温環境を確保することは急務です。  第三に、保育士の配置基準改善を国に強く求めてい			

ただきたいことです。保育士は、子どもたちの命と発達を守る最前線に立っていますが、現行の配置基準は国際的にも極めて低い水準にとどまっています。多くの保育現場で過重な負担がかかり、子ども一人ひとりに十分な関わりを持つことが難しい状況が続いています。配置基準を改善し、十分な人員を確保することこそが、安心できる保育環境をつくり、子どもたちを守ることにもつながります。

これら三つの要望は、市や市議会のこれまでの取り組みをさらに前進させ、子どもたちの成長と安全を保障し、家庭の経済的不安を和らげるために欠かせない施策です。未来を担う子どもたちのために、実現に向けて取り組んでいただくとともに、国への強い働きかけをお願いします。

## 2 請願事項

1. 近隣の町村でも行われている学校給食費の無償化を実現してください。
2. 小中学校の特別教室にエアコンを設置してください。
3. 子どもたちの健やかな成長と安全確保のためにも保育士配置基準のさらなる改善を国に求めてください。